

ぎんなん

学校だより、日置市立鶴丸小学校

令和2年12月18日発行

教育目標 校 訓 めざす子どもの姿 「心豊かでたくましく、自ら学び・考え・行動する子どもを育てる。」 「剛=つよく」 「正=ただしく」 「和=むつまじく」

「自ら考え,進んで学ぶ子」「粘り強く,思いやりのある子」「健やかで,たくましい子」



母校への思い



去る11月14日(土),午前中に「創立150周年記念学習発表会」と銘打ち体育館で学習発表が、夜は校庭で「創立150周年を祝う会」が開催されました。当初の予定では、東市来文化交流センターを会場にして学習発表会と祝う会を行う予定でしたが、新型コロナ感染防止の観点から、学習発表会は2部制、

祝う会は屋外で行いました。特に、プロジェクションマッピングと花火が融合した「祝う会」 は圧巻で、新聞やテレビで取り上げられ、反響も大きいものがありました。

 無職 松元 計士(8) てから教室へ入らなけ 先日、本紙で日置市東 ればならなかった。全生 市来の購入小学校が創立 健集舎の朝礼は起立不 150年を迎えたという 動で少しでも動くとし をれた写真は校舎に かられた"林僧教室" された写真は校舎に かられた"林僧教室" をおを見て終戦の おんだ。場戦 かられた"林僧教室" を高く積まれた石垣 からも、歴史を感じ からも、歴史を感じ ない。 となども体験している。 となども体験している。 させる学校だと物語って 任や同級生を思い得かべいるように思う。 たい。歴史ある学校で学戦中の入学なので登校 べたことに感謝してい時は必ず奉安殿に拝礼しる。 (鹿児島市)

で学べたことに感謝している。」のように、母校を誇りとして記憶にとどめてくれたら、うれしく思います。

校内持久走大会 自己新記録続々

12月1日(火)に校内持久走大会を実施しました。子どもたちは体育の授業時間や仲よし体育の時間を利用して練



習してきましたが、当日は、多くの方々の応援 をいただき、練習の成果を存分に発揮できたよ うです。校庭周辺において温かい応援をいただ き、誠にありがとうございました。







4日(月)仕事始め

8日(金)あいさつの日,始業式,大そうじ

9日(土)土曜授業12日(火)読み聞かせ

13日(水)鹿児島学習定着度調査(5年) 14日(木)鹿児島学習定着度調査(5年)

15日(金)子供貯金日,授業参観,学級PTA 18日(月)鹿児島をまるごと味わう学校給食週間(~22日)

19日(火)全校朝会

催しました。

情報提供していきます。

人権尊重の意識を高め,

20日(水)委員会活動 児童代表委員会 21日(木)第2回校区生活指導連絡協議会 6年ものづくり体験教室(情報技術)

22日(金)東市来中学校入学説明会, 3年社会科見学,PTA役員会 26日(火)児童集会(3年発表)

27日(水)クラブ活動

28日(木)幼保小連携(1年:お店屋さん)

PTA役員改選 (新5·6年) 29日(金)5年社会科見学,6年卒業制作(美 PTA役員改選 (新2·3·4年)

11月27日(金)に「東市来中学校区『のびゆ くひおきっ子Ⅱ』研究公開」が東市来中学校で開 催されました。

本校5年生の外国語科(英語)の授業を小・中連携

の観点から中学校総合学習室で公開しました。

多くの先生方が参観されましたが,はきはきとした 元気よく、いつもどおりの集中したメリハリの , あるすばらしい学習を披露しました。

いっぱい発表したり, 英語でのコミュ ケーションを楽しんだりして、みんな で学びを深めることができました。

今回は,NPO法人ネットポリス鹿児

島理事長の先生を講師にお招きして,「**情**

報モラル講演会」を11月19日(木)に開

スマホ時代の子育でにおける実態と 題点について分かりやすく教えていたが きました。今後、保健だより等で随時、



〇日置市読書感想文コンクール

【特選】 1年:

【題名】:『わたしだって, もやもや』

【書名】:「おねえちゃんって, すっごくもやもや」

【特選】 3年:

【題名】:『星と星ざ』

【書名】:「星空図鑑」

【特選】 4年:

> 【題名】:『しっぱいに かんぱい』 【書名】:「しっぱいにかんぱい」

【入選】 2年:

【題名】:『ノーベルの心』

【書名】:「ノーベル」

【入選】 5年:

【題名】:『「マリと子犬の物語」を読んで』

【書名】:「マリと子犬の物語」

互いを思いや【入選】 6年:

【題名】:『人としての道』

【書名】:「渋沢栄一」



〇税に関する習字作品コンクール 【地区租税推進協議会会長賞】

4年: 5年:

○「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 【入選】 4年:



る実践力を育む取組を工夫しました。



いていました。

校区外へは、子どもだけで行きません。 「冬休みの生活のしおり」にも示してあります。「コロナ (1)ウイルス対策」,「事件・事故対策」等,子どもたちの命を とにつながります。

金銭」の適切な管理と把握を。

(国道3号線では自転車には乗りません。)

子どもたちが. 義な冬休みをすごせるよう見守りや声かけを。